

平成26年第6回(9月)
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
10月10日(金) 4人	① 宮 里 芳 男 ④ 大 城 誠 一	② 呉 屋 悟	③ 前 里 光 信
10月14日(火) 4人	⑤ 仲 松 勤 ⑧ 大 城 純 孝	⑥ 与那嶺 義 雄	⑦ 上 里 善 清
10月15日(水) 4人	⑨ 大 城 好 弘 ⑫ 屋 比 久 満	⑩ 喜 納 昌 盛	⑪ 伊 計 裕 子
10月16日(木) 3人	⑬ 宮 里 洋 史	⑭ 長 浜 ひろみ	⑮ 伊 波 時 男

一般質問通告内容（平成26年第6回定例会）

質 問 者	宮 里 芳 男 議 員	質問の相手
1. 教育行政について	<p>坂田小学校は平成26年度設計、27、28年度新增改築を進めるとの事でしたが</p> <p>(1) 進捗状況を伺います</p>	教育委員長
2. 環境整備について	<p>翁長472-7番地のとなりの空き地が何十年も放置され樹木等が大きくなり大変な状態になっている。周辺住民より役場の保全係に電話等で改善してほしいとの訴えをしているが対策は取られていない。私も6月26日に町の保全係に電話をしたら、地主に連絡をし改善するよう勧告するとの事でした</p> <p>(1) 地主との交渉はどうなっているのか伺います</p> <p>(2) 交渉の結果はどうなったのか伺います</p> <p>(3) 現在まで改善されないのはなぜなのか伺います</p>	町 長
3. 文化財について	<p>今回、町指定の文化財を調査しました。その中で2件ほどの早急に文化財の改善が必要だと思いますが</p> <p>(1) 幸地按司の墓が、両サイドの石垣が崩れ中が丸見えになっている。しかも、墓の中は骨壺もなく遺骨が散乱している。対策は考えているのか。</p> <p>(2) 翁長にあるテラノコシノロガーと言う文化財がありますが、先日の大雨で土砂崩れがおき、上から流れてきた土砂で完全に埋まってしまっています。原形をなしていない、対策はどの様になっているのか。</p>	町 長
質 問 者	呉 屋 悟 議 員	質問の相手
1. 町政運営	<p>(1) 「南小学校への三世代交流施設建設用地取得及び基本設計委託事業」の進捗状況を問う。</p> <p>ア 本年度の事業計画と課題。</p> <p>イ 次年度の事業計画案と課題。</p>	町 長

	<p>(2) 大型M I C E施設誘致の進捗状況を問う。</p> <p>ア 東地域の悲願である東海岸活性化につながる大型M I C E選定の決定はいつになるのか。</p> <p>イ いくつかの候補地があるが、西原・与那原町は県からどのように評価されているのか。</p>	町 長
2. 住環境整備	<p>(1) 町道の早急な抜本的な整備を 小波津区から東部消防署西原出張所へ抜ける町道内（西原出張所とさとうきび畑の境界付近）には何度も仮舗装を繰り返している個所がある。雨降りになると水が溜まり、原付バイクのタイヤがはまるほどの大きな穴ができる。重大事故が起きてからでは遅い。一時的な仮舗装ではなく、排水整備など抜本的な整備を早急に求める。</p>	町 長
	<p>(2) 小波津区内の町道にある電柱の移動を 小波津商店（小波津 446 番地）から新庁舎へ抜ける町道は、新庁舎が出来たために交通量が増えている。小波津商店付近に立っている電柱は町道内にあり三叉路の出入口にもなっているため、運転手がひじょうに難儀をしている。接触事故も心配である。早期に電柱を移動できないか。</p>	町 長
	<p>(3) 小波津区内の横断歩道の舗装整備を 小波津商店（小波津 446 番地）に接する県道155号線には横断歩道が敷かれているが、その表示が消えかかっている。町としても浦添警察署に去年から要望しているというが、進展が見られない。児童生徒の交通安全対策からも早急な舗装整備が必要と考える。</p>	町 長
3. 生涯学習とスポーツ振興	<p>(1) 4月1日から施行されている「西原町児童・生徒の県外派遣に関する補助金交付」について</p>	教育委員長

ア. 利用者数

	対象者	人数	金額
優 勝	団 体		円
	個 人		円
	選 抜		円
	文化活動		円
準優勝	団 体		円
	個 人		円
	文化活動		円
3 位	団 体		円
	個 人		円
	文化活動		円

イ. 第5条関係別表の補助割合

補助割合に差がついている。理由と算出根拠。

ウ. 第5条関係別表の補助割合

補助限度額の算出根拠。

エ. 申請は10日前となっている。間に合わなかった事例はあるのか。

(2) 空手用競技マット購入を

沖縄発祥の空手道が、中学校では必修科目となり、8月にはこの沖縄県で世界大会も開かれ、さらなる発展・継承が期待されている。ところが、競技ルールの改定により組手では突き蹴り以外に投げも認められ、組手競技には競技マットが必要となり、本町では競技マットがない為、競技組手が行えない状況であり、那覇市やうるま市などに遠征している状況である。

沖縄発祥の空手道に関わる事業であれば、一括交付金の活用も期待できる。2コート分あれば中頭大会も行えると関係者からは説明を受けている。青少年の健全育成やスポーツ振興は、施政方針でも示されている。前向きな検討を求めたい。

	(3) 文化財案内板の案内方法の見直しを 桃原区にある御茶多理真五郎の案内板は、地図を見ると桃原区に抜ける道が御茶多理坂に見える。説明が非常にやりづらかった。見たままに合わせるように見直しができないか。	教育委員長
質 問 者	前 里 光 信 議 員	質問の相手
1. 町政について	(1) 一括交付金の使い方について この交付金は次年度へ繰越可能と解するが、その手続きをとってないのはどうしてか。返還している理由はどうなっているか。今後についてもお聞きしたい。	町 長
	(2) 西原町の新庁舎は免震構造になっており、その事が特長だと解しているが、その効果はある程度把握されているか。また、それに費やした費用はいかほどか。	町 長
	(3) 県からおろされて来る業務で、今までにどう言う業務を受け取り完了しているか。また最終的に全体でどれ位の業務を受け取る予定でいるか。その見通についても質問します。	町 長
	(4) 去る町議選挙とのかかわりで、西原町の投票率をどう考えているか。今後、その投票率をアップさせるとしたらどう言う方策があるか。	選管委員長
	(5) 西地区区画整理事業の中で高圧鉄塔が4ヶ所あったと思うが、その対応策はどうなっているか。その進捗率を示してもらいたい。また物件補償は計画どおり進んでいるか。	町 長
	(6) 西原町を通る県道の工事についてそれぞれ進捗状況を説明されたい。	町 長
	(7) 西原台団地の道路の側溝のふたが不十分と解する。その対応についてききたい。	町 長

2. 教育行政について	<p>(1) 「文教のまち」と言う時に何をどう理解してこの文言を使っているか。その精神構造をどう解しているか。</p> <p>(2) 西原町の小中学校の児童生徒の学力について、今どう言う状況にあるか。中部地区、県レベル、また全国平均と比較してどうなっているか。</p> <p>(3) 生徒の学力差は経済力と大きく関係していると一部で報道されているが、その件に関して町教育委員会はどのように理解しているか。また現実はどうか。</p> <p>(4) 南米からの研修生を受け入れてからかなりの年月が経過しており西原町の大きな、そして大事な事業のひとつになっている。その事業は計画どおり進んでいるか。また大きな金額を出しているが、それは充分なる費用対効果はでているか。</p>	<p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p>
質 問 者	大 城 誠 一 議 員	質問の相手
1. 地域活動支援センター事業の再開について	<p>本事業は、平成 25 年度まで「地域活動支援センターさんさん」に委託されていた。しかし「NPO 法人さわふじ」が 3 月末で解散した。このため、これまで「地域活動支援センターさんさん」に通所していた利用者は居場所を失うことになり困惑したことと思う。先の 6 月定例議会では、①さんさん利用者は、それぞれに他に障害福祉サービス事業所を探して通所している。②委託先については選定作業を進めるとの答弁であった。</p> <p>(1) 他の障害福祉サービス事業所に移った利用者の状況について説明を求める。</p> <p>(2) 該事業は障害福祉サービス事業所に委託することであるが、選定基準並びに選定状況について説明を求める。</p>	町 長

	<p>(3) 地域活動支援センターには、Ⅰ型・Ⅱ型・Ⅲ型がある。委託先はどの型を想定しているか。</p> <p>(4) 地域活動支援センターは、いつまでに再開できるのか説明を求める。</p>	町 長																		
2. 待機児童解消対策について	<p>認可保育園への入所を希望しても入れない県内の待機児童数は、今年4月1日時点で2160人であった。</p> <p>認可保育所の分園整備や増改築、許可外保育所の認可化移行で定員は3万6401人と前年同期比1488人増加したものの待機児童数減少は56人とどまったとの報道があった。</p> <p>県子育て支援課では、潜在待機児童が掘り起こされて、直ちに解消につながっていないとしている。</p> <p>本町においても町営の西原保育所を民設民営の認可園に移行し増員を図るなど待機児童の解消策を実施してきているが、待機児童解消につながっていない。</p> <p>(1) 本町における認可保育園の定員と待機児童数(4月1日現在)は。</p> <table border="1" data-bbox="438 1131 1232 1281"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定員</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>待機数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 26年4月1日現在の潜在待機児童数について</p> <p>(3) 待機児童を解消するために、どのような取組みを予定しているか。</p>		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	定員						待機数						町 長
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度															
定員																				
待機数																				
3. 選挙公報の効果について	<p>去る9月7日の統一地方選挙では、県内24市町村で投票が行われた。そのうち本町を含め6市町村では選挙公報が配付された。</p> <p>(1) 選挙公報の遅配や配布漏れはなかったか。</p> <p>(2) 選挙公報を配布するためにかかった経費は。</p> <p>(3) 選挙公報の効果についてどのように考えているのか。</p>	町 長																		

4. 広域火葬場建設計画について

5 市町村による建設検討委員会は9月23日に開催した地権者説明会において、該施設の建設候補地を提示したとの報道があった。建設候補地は2006年に大規模な地滑りがあった場所で、中城村の奥間から新垣に上る斜面にある。地権者からは、環境問題や地すべり対策を懸念する声が上がったとの報道がある。国道329号線沿いには、火葬場建設反対の横断幕が掲げられている。

町 長

(1) 住民説明会の状況について伺う。

(2) 事業費は約30億円の見込みとあるが、建設規模等検討委員会での検討状況について伺う。また、本町の負担する建設費はいくらになるのか。

5. 教育行政について

(1) アレルギー対策としての教職員らの対応体制等について聞く。2012年12月に小学校5年生の女児が給食の誤食によるアナフィラキシーショックで死亡した東京都調布市では、学校や保育所に誤食を防ぐための対策を徹底させるとともに、同市在の病院と連携して「アナフィラキシー対応ホットライン」を開設したとの報道がある。

教育委員長

ア. 抗アレルギー作用のある薬剤（エピペン等）を所持している児童生徒はいるのか。

イ. 保育所や学校の教職員に食物アレルギーに関する啓発研修の実施状況は。

ウ. 病院と連携した「アナフィラキシー対応ホットライン」を開設してショック症状が起こった時に迅速、適切に対応できる体制を構築する考えは

(2) 平成25年度主要施策の成果説明書において、不登校児童生徒数が平成23年度30人、24年度41人、25年度47人と増加傾向にある。

ア. 各年度の小中学校ごとの不登校児童数について

	26年度	25年度	24年度	23年度
小学校				
中学校				
計		47	41	30

	イ. 不登校の要因について ウ. 不登校児童解消に向けてどのように取り組むか	教育委員長
質 問 者	仲 松 勤 議 員	質問の相手
1. 沖縄県 21 世紀ビジョンの推進と西原町の活性化について	<p>2015 年度の沖縄振興予算の概算要求額は 14 年度より 293 億円増の 3794 億円、その内一括交付金は 110 億円増の 1869 億円との事。政府より、あと 8 年間毎年 3000 億円台の振興予算を確保し「夢と希望あふれる沖縄」の将来像を求めて仲井眞県政は、2 期 8 年の在任中で「沖縄 21 世紀ビジョン」を策定「一括交付金」の創設を実現させました。県経済への影響と自立経済の構築に向けた条件整備への大きな貢献をしたものと考えます。</p> <p>我が西原町のまちづくりにおいても、特に一括交付金はかかせないものとなりました。</p> <p>まずは町長に見解を伺いたい。</p> <p>(1)本町においての「一括交付金」の活用状況を伺いたい。</p> <p>(2)今後の交付金予算での活用計画を伺いたい。</p> <p>(3)大型 MICE 誘致への今後の取り組みを伺いたい。 又、現状の状況はどの様になっていますか。</p>	町 長
2. 農水産業の振興について	<p>(1)台風 8 号の被害状況とその支援対策は。</p> <p>(2)自然災害に左右されない農産物への取り組みを伺いたい。</p> <p>(3)畜産業の現状と課題は。 さらに町産ブランドの確立や、畜産経営安定を図る取り組みを伺いたい。</p>	町 長
3. 教育・福祉について	<p>(1) 去る 4 月に実施された、全国学力テストにおいての本県や西原町の現状の躍進はどうでしたか。 今後の取り組みを伺いたい。</p>	教育委員長

<p>4. 道路行政について</p>	<p>(2) 中頭教育事務所長の児童買春事件は町内の父母や子供たちにも大きなショックを与え教育界の信用が失墜した瞬間だった。これまでの経緯と見解を伺いたい。</p> <p>(3) 2013年3月、西原東小学校で起こった事故で「脳脊髄液減少症」の補償対応はどうなっていますか。教育委員長が望む対策、対応を伺いたい。</p> <p>(4) 小中学生に対しての就学支援の充実化について生活保護費の支払基準額の引き下げに伴い、就学援助の支給基準も、引き下げられる懸念がある。どの様な計画を持って実行しますか。</p> <p>(5) 子供たちの医療費無料化を通院費についても実施しさらに窓口支払の無い現物給付を多くの父母が望んでいる。</p> <p>ア. 実施に向けての予算はどれくらいか イ. 現物給付に向けて、課題は何か。 他県等の状況はどうですか。</p> <p>(6) 学校給食で起きた事故で</p> <p>ア. 期限切れ食材問題 イ. スープへの異物混入について伺いたい。原因、対応、対策は</p> <p>(7) 「子ども、子育て支援新制度」における5歳児の料金の無償化は、町立幼稚園児にも適応しますか。</p> <p>(8) 「学童保育」推進に向けての新制度はどの様なものですか。</p> <p>(1) 県道29号線の拡幅工事の進捗と、完成予定はどの様になっていますか。</p>	<p>教育委員長</p> <p>町 長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
--------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------

<p>5. 広域火葬場建設について</p> <p>6. 西原町行政チェックマン制度について</p>	<p>(2) 県道 29 号線沿い「幸地ハイツ」「幸地高層住宅」への入口交差点の朝夕の渋滞解消に向け、那覇向けへの(右折信号)を早急に設置して欲しい。多くの町民からの声であるが、ぜひ対応してほしい。</p> <p>又、この場所の拡幅工事との連携で右折だまり線についても検討してほしいが。</p> <p>(3) 産業地域内の町道(小那覇兼城原・仲伊保線)の約 300mの道路排水側溝を早急に設置し、安全・安心の道路確保を実現して欲しい。</p> <p>候補地の中城村安里地区は 2006 年に大規模な地滑りがあり住宅地が隣接、県道、国道からも丸見えであり、火葬場として環境に疑問をもつ中城住民が反対の声が大きくなっている。どの様な経緯でこの地に決まったのか、伺いたい。</p> <p>(1) 又候補地の 15ヶ所とはどの様な場所か</p> <p>(2) 事業費 30 億、財源は「一括交付金」との事。防衛省等の補助金は無いのか見解を伺いたい。</p> <p>(3) 建設地に対しての助成金や特典対応も条件としてあるのか</p> <p>行政チェックマン制度の趣旨、目的は何か。現状はどうなっていますか。</p> <p>後には「オンブズマン制度」につながる大事な役割と考えますが見解を伺いたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質 問 者 与 那 嶺 義 雄 議 員</p>		<p>質問の相手</p>
<p>1. 介護支給取り消し訴訟について</p>	<p>2012 年 5 月、重度の障害がある町内在住の女性が町を相手に「訪問介護時間の減額は裁量権の逸脱だ」と裁判に訴えた。同年 6 月の新聞報道によると、「女性は 2004 年に右下肢反射性交換神経性ジストロフィを患い、体の広範囲にまひの障害がある。県から身体障害 2 級の認定を受けており、町には月 450 時間、2 人介護を求めている。女性の申請に対し、町は 2010 年の介護時間を 1 か月 185 時間と決定。</p>	<p>町 長</p>

	<p>女性が県へ審査請求をしたところ、県が町に却下決定取り消しを採決したため、町は 246 時間に修正した。女性は 2011 年も 450 時間が必要としたが、町は 205 時間と決定していた。女性は不足分を自費で補ったため経済的に困窮したほか、1 人介護の移動時に転倒し、負傷した」。別の記事では、「女性は両親らと同居しているが、高齢で介護はできない。歩行できないため、移動や入浴、排せつで 2 人の介護を必要としているが、町は 2 人介護は不要としている。</p> <p>女性は、安全で健康的な生活を送るには排泄などを含む移動などに介護者 2 人は必要不可欠で、月に 450 時間が必要だと主張している」。</p> <p>(1) 裁判の経緯と町の今後の対応をお聞きする。</p>	町	長
<p>2. 「地域活動支援センターさんさん」の事業継続について</p>	<p>これまで、精神にしょうがいのある人々への生活や就業を支援する「地域活動支援センターさんさん」の事業を町から受託してきた「NPO 法人さわふじ」が結成 8 年にして 3 月末に組織を解散した。この件に関しては、今年の 3 月議会、6 月議会でも一般質問で取り上げてきた。</p> <p>(1) 6 月議会の答弁では、ある福祉法人に事業の受託をお願いしたが、施設の確保と人件費で折り合わず断られたということだが、事業継続の見通しはどうか。お聞きする。</p>	町	長
<p>3. 幸地 I C 周辺の区画整理事業及び生活環境整備について</p>	<p>これまで 2 回にわたり、県の幸地 I C 事業と町の同地域周辺の区画整理事業の地域説明会がなされた。2 つの事業に対する、幸地地域と地主の受け止め方は概ね歓迎すべきものと認識している。懸念材料は、幸地 I C の取り付けが盛り土構造になっていること。この件に関しては、地元自治会も地域にとっては 2 つに事業が一体的なものと認識し、周辺の区画整理事業の住環境を考慮すべく、県には高架方式での取り付けを要請してきた。</p> <p>(1) 幸地 I C 周辺の地形的形状、今後の町の区画整理事業の展開を考えれば、町も県に対し地元の後押しをしてほしい。</p>	町	長

<p>4. 学校管理下における脳脊髄液減少症児童の支援策について</p>	<p>(2) 周辺の区画整理事業に関しては、地元の熱意も強く、年内にも事業推進の準備会の立ち上げの声もある。今後の大まかな事業のスケジュール及び具体的な地主会の組織形成への支援策をお聞きする。</p> <p>(3) 私がこれまで、「世界一悪い町道」と指摘してきたオキコ西側の町道8号線。町長も現場を視察し、すぐに対応すると明言されたが、幸地IC及び周辺の区画整理事業が急浮上し、その整備が宙に浮いている。同事業が完了するのが早くて10年とすると、その間の応急的な排水・道路整備が必要だ。町の見解を。</p> <p>平成24年3月に、町内小学校児童が体育の授業中に頭を強打したことが原因で、脳脊髄液減少症を患い現在も県外病院での治療を余儀なくされている。</p> <p>この件に関しては、さる6月町議会に「児童の健やかな成長と学校施設での事故の未然防止を求める決議」し、その中で「治療費の軽減事業を実施している自治体もあることから、西原町としても患者支援のための施策を講じるべきである。」と明記されている。この決議を受けて、今議会で「西原町学校災害医療費等資金貸付支援条例」が提案されている。迅速な行政側の対応に一定の誠意を感じ、評価もするが、児童の病状が医療保険の適用外という事情を考慮した場合に児童・保護者への支援策としては充分とは言えない。</p> <p>(1) 学校管理下での一般的な災害・事故への医療費支援ではなく、決議で添付資料にあった長野県飯山市の「脳脊髄液減少症医療費軽減事業実施要綱」のような児童の障害・症状に対応した支援策が児童や保護者に寄り添う施策となるのではないか。</p> <p>(2) 学校現場における児童の事故・障害に関し、教育行政と児童・保護者の関係性は、何よりも教育委員会が児童の事故・障害への責任を認めるならば、児童・保護者に寄り添い、保険会社への対応や町の損害賠償の問題も進めるべきではないか。</p>	<p>町長</p> <p>教育委員長</p>
--------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------

質問者	上 里 善 清 議 員	質問の相手
1. 教育行政について	<p>昨今、地域力、家庭力が低下する中、その再構築が求められています。西原町の将来を担う子供の育成に何が必要なのか、何を行うべきか、その仕組みをどう作り上げるかを全力で取り組んでいきたいと思いますが、以下の質問についてお伺いします。</p> <p>(1) 幼児にとって幼少期の教育は重要な部分を占めていると思います。経済的な理由により、子供が不利益を被るのは許されることではありません。全ての幼児教育は平等に受けるべきだと思いますが、現在、西原町の待機児童はどのようになっていますか、また、その解消対策についてどのように取り組んでいるのか、お伺いします。</p> <p>(2) 家庭、学校現場の努力により、児童生徒の全国学力テストの結果（沖縄 47 位から 24 位）が飛躍的に上昇したことに敬意を表します。目標を定め努力すれば結果は必ずついてくることを、児童は分かったと思います。さらに飛躍するよう頑張っていたいただきたいのですが、今後の課題と取り組みについてお伺いします。</p> <p>(3) 子育て支援（保育ママ）・教育支援（退職教員の活用）の受け皿として各自治会へ支援し、地域力向上強化に取り組んでいただけないかお伺いします。</p>	教育委員長 町 長
2. 各産業振興と雇用について	<p>アベノミクスの政策により、円安・株高が進み大手企業の景況感は大幅に改善されています。しかし、その背景に非正規雇用の拡大が指摘されており特に沖縄は、若者の 50% が非正規雇用のもとで働いています。いわゆる年収 200 万円以下のワーキングプアの状況にあり、景気回復の実感が湧かないのが現状ではないでしょうか。若者が、安心して結婚し、子育てできる環境が必要であり、正規雇用の拡大が重要な課題だと思います。西原町を支える産業（観光業・農林水産・商工業）の振興を図り、若者の雇用を確保する為にも、様々な政策に取り組んでいきたいのですが、以下の事についてお伺いします。</p>	町 長

<p>3. 行財政改革について</p>	<p>(1) 琉球大学・西原町・西原町商工会との間で包括連携協定が結ばれていますが、現在の状況と新規事業の目出しがあるかお伺いします。</p> <p>(2) 耕作放棄地解消事業の現状と今後の課題について、各部会の強化（ヤギ部会・共進会等）をしてもらいたいが、どのように考えているかお伺いします。</p> <p>(3) スポーツ施設（プロスポーツ誘致）、各種イベント施設（芸能・文化・音楽施設等）、大型滞在施設（ホテル）の誘致を図り、町民はもとより、人が集う商業発展の仕掛けが必要だと思いますが、考えをお伺いします。</p> <p>(4) 工業専用地域の拡大についての進捗状況。</p>	<p>町 長</p>
	<p>(5) 環境産業振興の要、内間御殿の観光推進を考慮すれば、駐車場の整備は必要不可欠です。現在の進捗状況をお伺いします。</p>	<p>教育委員長</p>
	<p>(6) 東海岸の活性化には、MICE 施設誘致がカギを握っていますが、現在の状況についてお伺いします。</p>	<p>町 長</p>
	<p>厳しい財政事情の中、出費を抑え、収入を図る政策が重要であります。西原町の行財政改革の取り組みと、税収増加策についてお伺いします。</p> <p>(1) 国民健康保険の赤字解消策</p> <p>(2) 医療費・介護費の軽減策</p> <p>(3) 行財政改革</p> <p>(4) 税収増加策</p>	<p>町 長</p>

4. 安全・安心	<p>自然災害が多発する昨今、特に臨海地区の安全対策として避難ビルの確保が重要であります。現在、高さ制限の問題、用途制限等があり、災害が起きた場合、安全性に支障をきたす懸念があり大変心配しています。早急に用途変更し改善すべきだと思いますが、以下のことについて伺います。</p> <p>(1) 高さ制限の変更</p> <p>(2) 土地の用途変更</p> <p>(3) 避難タワーの建設</p>	町 長
質 問 者	大 城 純 孝 議 員	質問の相手
1. 財政について	<p>(1) 沖縄振興一括交付金の活用について</p> <p>ア. 今年度の交付金の本町に対する金額を伺います。</p> <p>イ. 今年度予算にどのように配分されていますか伺います。</p> <p>ウ. 本町の事業で新しく一括交付金を活用した事業は何件で金額を伺います。</p> <p>エ. 事業に対する交付金の評価はどのように考えていますか伺います。</p> <p>(2) 地方交付税について</p> <p>ア. 普通交付税は本町は増加しているのか伺います。</p> <p>イ. 近隣の町村との比較はどうか伺います。</p>	町 長
2. 琉大附属病院の移転について	<p>(1) 琉大附属病院の移転は新聞の報道でありましたが、移転のスケジュールは確認されたのか。又、説明があったのかどうか伺います。</p>	町 長

	<p>(2) 移転に伴う西原町の経済的なダメージはどう考えていますか。又、数値的な見解はどう思っているのか伺います。</p> <p>(3) 移転後の町として具体的な対応は考えているのかどうか伺います。</p>	町	長
3. 安心安全な環境整備について	<p>(1) 兼久東崎線の現時点での進捗状況はどうでしょうか。</p> <p>(2) 我謝白川原線の整備はどうか伺います。</p> <p>(3) 新庁舎の周辺の整備はどう進めるのか伺います。</p>	町	長
4. 庁舎(旧)の敷地の件について	<p>(1) 新庁舎の建設の前提条件であったと思いますが、売却についてどう進捗しているのか伺います。</p>	町	長
5. 男女共同参画について	<p>(1) 国の政策でもあると思いますが本町の取り組みはどうでしょうか。目標は</p>	町	長
質 問 者	大 城 好 弘 議 員	質問の相手	
1. 住環境の整備について	<p>(1) 小波津川改修工事の進捗を問う</p> <p>ア. 国道 329 号線小波津川橋梁架替工事が遅れているがその原因、工事内容の説明を求める。</p> <p>イ. 小波津川改修工事に伴う、車道橋、人道橋の本数と名称についての基本的考え方をお聞きします。</p> <p>ウ. 植栽についてサガリバナを観光資源として利活用するとのことですが具体的取組みについて</p> <p>エ. 沖縄以南のアジア諸国には多種類のサガリバナが生殖しており、それらを導入して展示植栽することを視野に入れ設計計画も必要と考えるが、当局の考えをお聞きします。</p>	町	長

<p>2. 町民サービスの拡充について</p>	<p>オ. 第二工区に予定されている小波津川沿に樹令 40～50 年のデイゴ樹木が約 30 本植栽されております。現風景現況を保存して、後世に残すべきと考える。河川改修設計を県と調整し、保存計画の提案を要望します。</p> <p>(1) 昼窓口事務の拡充に向けて町長はワンストップサービスを導入して対応するとのことですが</p> <p>ア. 導入の業務内容</p> <p>イ. その時期について</p> <p>(2) 新庁舎について (町の声)</p> <p>ア. 町民より、お手洗いのシャワー (ウォシュレット) の取付け要望が多くありますが、その予算の概要と設置について。</p> <p>イ. 昼休み 1 階フロアーが弁当の香りが充満して、町民より苦情ありますがその認識はありますか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>喜 納 昌 盛 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 上原・棚原土地区画整理事業関連</p>	<p>(1) 換地処分計画は予定通り進んでいるか。</p> <p>(2) 町有地の処分状況は</p>	<p>町 長</p>
<p>2. 琉大医学部、附属病院の移転問題</p>	<p>(1) 6 月議会の答弁で琉大とは千原キャンパスについては、覚書きが交わされていると言うが、その内容は。医学部、病院とはないのか。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 町陸上競技大会関連</p>	<p>(1) 9 月 13 日、14 日に、全天候型の陸上競技場で開催されたが、すばらしいトラックで、選手は感激したことと思う。しかし、最後に集計の誤りがあったと聞く。どう処理し、今後どう対応するのか。自治会や選手にとっては、やりきれない思いが強いと考えるが。</p>	<p>教育委員長</p>

<p>4. さわふじ未来ホール関連</p> <p>5. 尚円王生誕600年記念事業関連</p>	<p>(1) 7月に行われた、さわふじ未来ホールのこけら落とし公演、すばらしい舞台上、出演者もその実力を発揮し大成功だったという。文化協会との協働事業として、町の評価は。</p> <p>(2) 一般開放したわけだが、その使用状況は。</p> <p>(1) 検討委員会が持たれたはずだがその内容は。</p> <p>(2) 事業の概要等が示せるなら伺いたい</p>	<p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>伊 計 裕 子 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 基本政治姿勢について</p> <p>2. 住みよい環境整備について</p> <p>3. 集中豪雨による土砂災害の防止について</p> <p>4. 交通安全対策について</p>	<p>7月1日に安倍自公政権によって集団的自衛権の行使容認が閣議決定されたことに対して伺いたい。そして同じ日に辺野古への新基地建設工事が着工されたことに対して伺いたい。また、去る沖縄戦で住民の半数近くが犠牲となり平和を町政の第1の柱としている。西原町の町長としてどのように考えているか伺いたい。</p> <p>町内の住宅街にある、あき地の管理が行き届かず雑木林となり苦情が寄せられている。「西原町あき地管理の適正化に関する条例」では対応できなくなっているため現状に対応できるように補強すべきではないか。</p> <p>広島県での集中豪雨による土砂災害の後、町民より不安な声が寄せられている。町民の安全を守る自治体としては定期的な危険箇所の点検が必要ではないだろうか。</p> <p>(1) 町民よりカーブミラーの設置要請(与那城202-5にある電柱)が切実に寄せられているため、早急に設置してほしい。それ以外にも必要箇所がないか調査していただきたい。</p> <p>(2) 沖縄薬剤師会・会営薬局うえはら付近の街路樹が信号を覆い、歩行者の安全が確保されないため早急に対応していただきたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

5. バス停の名称変更について	<p>町民より提案があったのだが、実際にはなじまないバス停の名称が6ヶ所以上あるが名称を変更した方がよい。</p> <p>例えば役場前⇒サンエー西原シティー前、第二小那覇⇒西原東中前というようにとの提案があった。</p>	町 長
質 問 者	屋 比 久 満 議 員	質問の相手
<p>1. 津波発生時の避難経路について</p> <p>2. 大型施設MICE誘致について</p>	<p>(1) 平成23年3月11日に、東日本大震災が発生したが当町では、平成24年2月15日(水)に西原町総合防災訓練(避難場所としてサンエー西原シティー屋上)を実施しているが、我謝、美咲、兼久、東崎地区は海拔3mから5mしかなく、近年新興住宅街も増えているが、町では津波が発生した際に同地域の避難経路は、策定しているのか、伺いたい。</p> <p>(2) 海拔が西原町内で一番低い、同地域の住民を対象にした総合防災訓練を予定しているのか、伺いたい。</p> <p>(3) 町役場職員の中で、現在防災の資格を持っている人は何人いるのか、伺いたい。</p> <p>西原町と与那原町の合同で大型施設MICE誘致しようとしているが、与那原町は「MICE誘致」のぼり旗を立てて前面に打ち出しているが、どうもわが西原町は盛り上がってないようだが、本気で誘致しようとする考えはあるのか、また今後どのようなアクションを起こすのか、伺いたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
質 問 者	宮 里 洋 史 議 員	質問の相手
1. 福祉行政について	<p>若い子育てにとって住みよい町をつくるためには、保育教育・医療の充実は必須の課題である。以下伺う。</p> <p>(1) 西原町子育て支援対策の状況と今後の対策について。</p> <p>(2) 子ども医療費の助成を小学1年中学3年まで西原町も段階的に引き上げていくべきである。その場合の対象人数と予算はいくら予測されるか。</p>	町 長

	<p>(3) 西原町も早急に実施すべきである自動償還払いの実施と取り組みについて。</p> <p>(4) 西原町の子ども医療費の現物給付について。</p> <p>(5) 一括交付金を活用した中学3年までの医療費の入院・通院の無料化は可能か。又、今後一括交付金を活用した子育て政策について見解を伺う。</p>	町 長
2. 町経済の将来展望について	<p>県内最大の2万人収容大型MICE施設の誘致について、西原町・与那原町をもちろん他の市町村の誘致に対して取り組みや施設の機能や運営等について、また、最後の誘致活動について伺う。</p>	町 長
3. 水産業奨励補助金について	<p>西原町の産業発展のためには、漁業の発展が大いに寄与し、そのためには、水産業奨励補助金の予算を拡充すべきである。以下伺う。</p> <p>(1) 水産業奨励補助金の予算策定の経緯について。</p> <p>(2) 与那原町の当該補助金の予算額について。</p>	町 長
4. 学校体育館のフットサル使用について	<p>平成23年時点で競技人口が370万人を突破し(全国)県内でもフットサル協会が立ち上がり、今1番の盛り上がりを見せている競技であるが、西原町の学校体育館では使用を禁止されている、町のスポーツ振興のためにも他競技同様使用を認めるべきである。以下伺う。</p> <p>(1) 近隣市町村の学校体育館でのフットサル使用状況について。</p> <p>(2) 使用を許可している市町村の体育館と西原町の体育館の構造の違いについて。</p>	教育委員長
質 問 者	長 浜 ひ ろ み 議 員	質問の相手
1. 胃がん予防について	<p>(1) 胃がんは全国で11万人以上が罹患し、5万人以上が死亡していると聞く。本町においてがんの罹患で1番多いのはどの部位か。</p>	町 長

<p>2. 教育行政について</p> <p>3. 学習支援について</p>	<p>(2) 2012年「がん対策推進基本計画」に胃がんとピロリ菌に関する除菌を慢性胃炎の段階まで行うことについて薬事承認が認められ、同時にピロリ菌の保険適用が認められた。がん検診に「胃がんハイリスク検診(ABC検診)」を導入する自治体が増えているが見解を伺う。</p> <p>(1) 西原南小校舎と体育館の間に設置された階段は途中に水はけの悪い場所があり、水がたまっている。すべりそうになる事もあり、改善が必要ではないか。事故が起きてからでは遅い。</p> <p>(2) 脳脊髄液減少症については本町のホームページではどのように情報発信しているか。</p> <p>ア. 2012年3月東小で体育の時間に起きた事故にもかかわらず、いまだに被災児童は苦しんでいる。児童の通学状況や最近の病状はどうか。</p> <p>イ. 教育委員会の救済策はどのようなものか。</p> <p>(1) 県内11市町村で実施されている児童・生徒への無料塾という学習支援事業を本町での導入できないか。</p> <p>(2) 実施している市町村名は。</p>	<p>町 長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>伊 波 時 男 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 町財政について</p> <p>2. 商工業行政について</p>	<p>(1) ふるさと納税の進捗状況は。</p> <p>ア. 実施時期はいつごろか。</p> <p>イ. 具体的な取組内容は。</p> <p>(1) 国際物流拠点産業集積地は現行の那覇空港と那覇港周辺地域・うるま市地区に限定されている範囲を、糸満・豊見城・那覇・浦添・宜野湾市の5市全域に拡大された。</p> <p>ア. なぜ西原町の小那覇工業団地地域が国際物流特区から、なぜはずされたか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

<p>3. 環境行政について</p>	<p>イ. 西原町当局は情報を把握していたか</p> <p>ウ. 町当局は上記国際物流特区を小那覇工業団地にも必要と考えているか</p> <p>(1) 新聞報道で中部圏内の市町村・西原町・中城村・北中城村・宜野湾市・北谷町の5市町村が提案した火葬場建設場所が中城村安里地区に決定をし、住民説明会が行われましたが、場所を特定をし、説明会が行われたことに対し西原町当局は納得をし合意をした経緯の説明を求める。</p> <p>(2) 今回の説明会が行われた中城村の安里地区は以前大規模な地すべりがあった場所で、設計にたずさわる専門の皆さん方からは現在も地すべりがある中で将来においても、建設コストは予想できないとのコメントも頂いておりますが、西原町当局はどのように対応を考えておるか。</p> <p>(3) 千原グリーンハイツ地区は、沖縄自動車道に隣接をしており、平成12年9月に(株)南西環境研究所におきまして騒音調査報告が町当局に提出されたが、確認と調査報告等は存在していますか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
--------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------